

2001年10月2日

報道関係者各位

株式会社ネットワークバリューコンポネンツ

**CATV インターネット接続事業者へ2万人規模の接続に対応するセンタシステム導入  
～レイヤ3スイッチルータによる高速・高品質の分散型システム構築～**

## 記

株式会社ネットワークバリューコンポネンツ（本社：神奈川県横須賀市、代表：渡部進、以下略称：NVC）は、北ケーブルネットワーク株式会社（東京都北区王子、代表取締役社長 伴 伊佐雄）から、より高速で高品質なインターネット接続事業のセンタシステムの全面導入を受注し、このほど導入を完了しました。受注規模は2500万円程度となります。CATV事業者などの中堅ISP事業者として、こうしたハードウェア・ベースのレイヤ3・ネットワーク構築は極めて先駆的な事例となります。

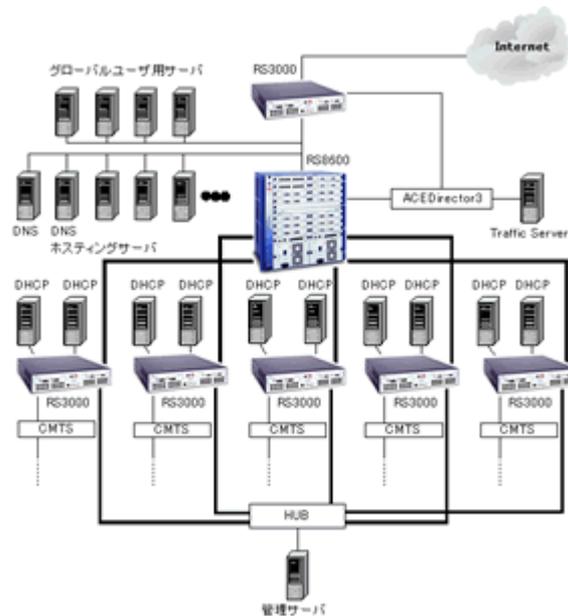
導入したシステムは、リバーストーン・ネットワークス株式会社（東京都千代田区有楽町1-10-1有楽町ビル、米リバーストーン社の日本法人）のレイヤ3・ハードウェア・ルータなどです。リバーストーン社製品は、ハードウェア・ベースでスイッチング／ルーティングを行うため、高速なワイヤスピードを実現できます。価格の面からこの分野の他の有力ベンダ製品と比較して非常にリーズナブルにシステム構築できます。

今回のシステムでは、大容量高機能型のコアルータ（RS8600）に、5台のエッジルータ（RS3000）を配置する分散型システムを採用しました。これにより、将来的なポートの増加やギガスピードへの対応も可能となります。今回のシステムで約2万人規模の接続に対応でき、余裕のあるセンタシステムを構築したこととなります。

北ケーブルネットワークは、1999年から本格的にインターネット接続サービスを開始しました。最大2MBで5500円（1ヶ月あたり）の料金設定で着実にユーザを増やしています。当初構築したセンタシステムは、数千名規模のため、現在では既に限界に近い状況となっていました。今回のシステム導入は、こうした状況に対応したもので、将来的な付加サービスへのシステム拡張を見越した最先端のセンタシステムとなります。

NVCでは、これまでもCATV事業者のISPシステム構築を多数支援してきました。ブロードバンド時代を背景に、CATV事業者のユーザは着実に増加しています。NVCでは、こうした現況に着眼し、より安全性の高い高速センタシステムの提案を進めています。とくに、今回導入したリバーストーン社製品は、次世代IPネットワーク技術として注目されている「MPLS（Multi Protocol Label Switching）」にも対応でき、より拡張性の高い高速システムを実現できるソリューションとして積極的に拡販しています。

## 北ケーブルへの導入システム



- 導入機材  
 リバーストーン「RS8600」 2台（コアルータ：1台、予備：1台）  
 リバーストーン「RS3000」 7台（エッジルータ：5台、上位接続機：1台、予備1台）
- 受注金額  
 総計約 2500 万円（ソフト、ハード、保守、インストール費）

### 【北ケーブルネットワーク株式会社の概要】

商号	北ケーブルネットワーク株式会社（略称：北ケーブルTV）
所在地	〒114-0002 東京都北区王子1丁目13番14号 朝日生命王子ビル4階
代表者	代表取締役社長 伴 伊佐雄
設立	平成2年8月2日
事業許可	平成7年9月8日 有線テレビジョン放送施設設置許可 平成11年1月27日 第一種電気通信事業許可（データ伝送役務）
資本金	20億円（授權株数 64,000株）
事業目的	有線テレビジョン放送事業、有線ラジオ放送事業、電気通信事業他
沿革	平成2年8月 資本金2億円にて設立 平成7年3月 資本金8億円に増資 平成7年9月 郵政省より有線テレビジョン放送施設設置許可取得 平成8年8月 資本金14億円に増資 平成8年10月 本放送開始 平成9年10月 資本金20億円に増資
サービスエリア	東京都北区全域約15万世帯
施設の概要	光・同軸ハイブリッド型 750MHz 双方向システム

### 【リバーストーン・ネットワークス社について】

（日本法人） リバーストーン・ネットワークス株式会社  
 東京都千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル6F  
 代表TEL：03-3240-5750 FAX：03-3240-5759

リバーストーン・ネットワークスは、ISP や、MSP、ASP、および CSP が帯域を収益性の高いサービスへと転換することのできるルータやスイッチを提供しています。リバーストーンの スイッチルータ製品は、ビットレベルの帯域分割、課金、セキュリティの各機能を備えており、サービスプロバイダがネットワークの状態に関わらず、ハイパフォーマンスで堅固な信頼性を備えた強力なデータサービスを提供するために必要となる、市場で唯一のソリューションです。

リバーストーンは、世界最大規模のサービスプロバイダへの豊富なサポート実績を誇ると共に、ASIC とルーティング・プロトコルを専門とする最も優秀なエンジニアでチームを結成 しています。リバーストーンの開発チームは、ASIC テクノロジーに関する 7 件の特許を取得すると共に、これまでにイーサネット・スイッチングの発明や Sun UltraSparc 2 プロセッサのデザインといった画期的な偉業を果たしています。

旧 YAGO Systems である Riverstone のエンジニアリングおよびマネジメント・チームは、1996 年にスイッチルータの開発を始め、たちまちセンセーションを巻き起こしました。1998 年 初頭にケーブルトロンが YAGO を買収し、YAGO のテクノロジーはワールドワイドに広がるケーブルトロン of セールスおよびサポート・チームによって、国際的にサービスプロバイダ大手へと提供されました。この間に、YAGO の製品がレイヤ 3 WAN ルータ市場を独占するようになりました。本年、リバーストーンはケーブルトロンからスピンアウトし、YAGO チームが単独で蘇りました。リバーストーンは、サービスプロバイダが帯域サービスから収益をあげることできるレイヤ 3-7 のルーティング/スイッチング・ソリューションの提供にトータルにフォーカスします。元 YAGO Systems のエンジニアだった 45 人の内 43 人が現在リバーストーンで革新的な仕事を続けています。

以 上